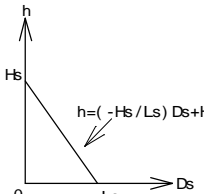
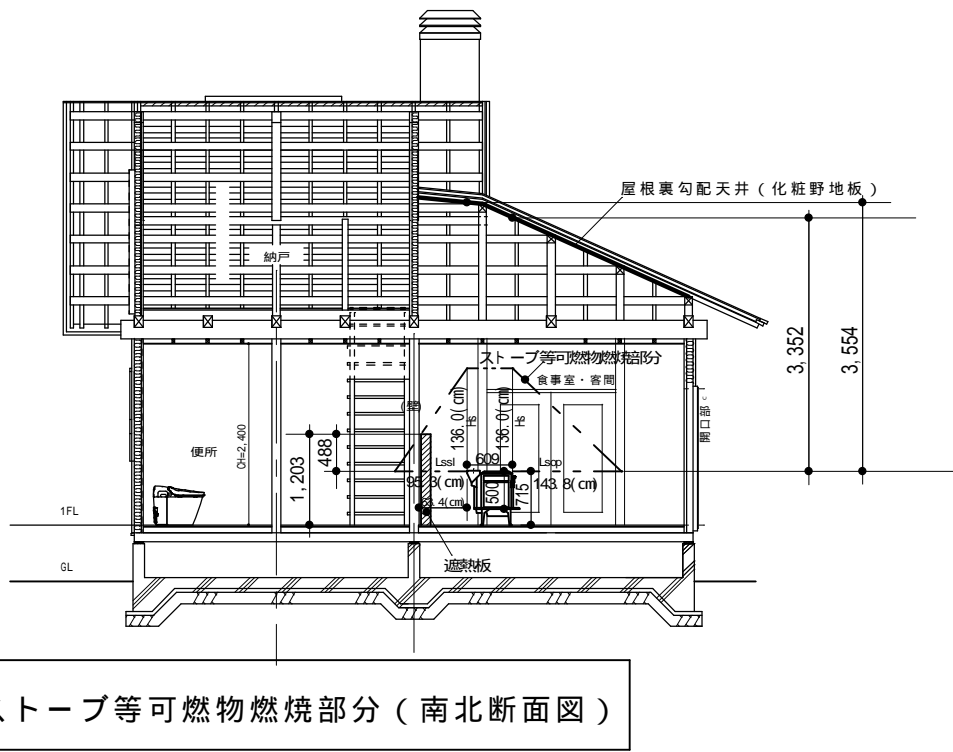


Ls: ストープ等可燃物水平距離 (cm)			
算定式		算定結果	
開口部(正面から見て左側面)	Lssl=2.40 A _{V1} (cm)	Lssl=1.59 × 3.045=132.4 (cm)	
開口部以外の面(正面から見て右側面)	Lssl=1.59 A _{V1} (cm)	Lssl=1.59 × 3.045= 87.7 (cm)	
開口部以外の面(正面から見て裏面)	Lssl=1.59 A _{V2} (cm)	Lssl=1.59 × 3.590= 95.3 (cm)	
開口部(正面ガラス面)	Lsop=2.40 A ₂ (cm)	Lsop=2.40 × 3.590=143.8 (cm)	
A _{V1} (左右側面) : ストープ等の鉛直投影面積 (cm ²)=60.9(D) × 50.0(H)=3,045(cm ²) A ₂ (前面・裏面) : ストープ等の鉛直投影面積 (cm ²)=71.8(W) × 50.0(H)=3,590(cm ²)			
Hs: ストープ等可燃物垂直距離 (cm)			
算定式		算定結果	
Hs=0.0106{ 1+10000/(Ah+800) } Ah (cm)	Hs=0.0106{ 1+(1/0.000/(4.373+800)) } × 4.373=136.0 (cm)		
Ah: ストープ等の水平投影面積 (cm ²)=71.8×60.9=4,373(cm ²)			
Ds: ストープ等可燃物燃焼基準距離 (cm)			
算定式			
Ds= { (Hs - h) / (Hs) } Ls			
h: ストープ等の表面の各点から軌跡上の各点までの垂直距離			

煙突の有効断面積の判定			
必要断面積		煙突の有効断面積	合否判定
0.0050359 (㎡)		0.017671459 (㎡)	適合



国土交通省告示第225号の第1項第二号口の規定	告示規定値	施工距離	判定
(1)()			
ストープ等と遮熱板等の距離	27.5cm以上	48.2cm	適合
ストープ等可燃物燃焼部形状の壁と遮熱板等の距離	2.5cm以上	3.0cm以上	適合
(1)()			
ストープ等と遮熱板等の距離	42.5cm以上		
ストープ等可燃物燃焼部形状の天井と遮熱板等の距離	2.5cm以上	該当なし	-
(2)			
ストープ等と壁の室内に面する部分との距離	ストープ等可燃物燃焼部 水平距離の1/3以上		
	(953/3-31.8cm)	61.4(31.8)cm	適合
(3)			
ストープ等と天井の室内に面する部分との距離	ストープ等可燃物燃焼部 垂直距離の1/2以上		
	(1360/2-680)	335.2(68.0)cm	適合

		工事名	日付	No
		住宅新築工事	2009/12/12	
		図名	縮尺	
		ストーブ等可燃物燃焼部分・換気計算	1/100	